日本航空 OB 乗員
有志の会ニュース

2022.1.9
No.22-003

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るい JAL

内外の団結強化で解雇争議の解決へ

JAL 不当解雇撤回争議団より
カンパのお礼状届く

OB 乗員有志の会の皆様

カンパの御礼

明けましておめでとうございます。

皆様より、昨年末に 21 回目のカンパを頂戴いたしました。これまでの「JAL 不当解雇撤回争議団」へのカンパの総額は、1,482 万円となります。誠にありがとうございます。

私たちの闘いも 12 年目に入ってしまいましたが、長きにわたる皆様の多大なご支援とご協力に改めて感謝申し上げます。

闘いの現状についてですが、2018 年 4 月に日本航空社長に就任した赤坂社長の「できるだけ早期に解決したい」との発言を受け、乗員組合・キャビンクルーユニオンは、原告の希望を踏まえ団体交渉のみならず特別協議も含め交渉を重ねてきました。遅々として進まなかったなかで、2 年前の 12 月に提示された地上職希望者の職場復帰につきましては、現在、乗員原告 4 名と客室乗務員原告 2 名（内 1 名は昨年 12 月）の要求が実現し、それぞれの組合員として復職することができました。乗員原告団、客乗原告団も両組合の交渉を後押しすべく全国の支援団体、支援組織の皆様のご協力と多大なご支援のもと、数々の取り組みを行ってきた中での要求実現です。

この間、コロナ禍の状況下においても、工夫と議論を重ねて実施できた国民支援共闘の定例宣伝や婦人団体連合会を中心とした各種取り組みや地域ごとの活動などもあり、12 月に客室乗務員原告の 2 人目の地上職が確定しました。地上職希望のみならず、乗務復職も含めて原告の要求に沿って交渉を継続している中で、一歩ずつですが解決への道筋も見えつつある状況となっております。

12 月に開催しました両原告団の集会では、全面解決に向けた今後の活動について議論し、1 月には具体化できるよう準備を進めております。お知らせできる段階でご報告させて頂きます。

今年こそ、早期解決を目指して取り組んでいく所存です。引き続きご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

2022 年 1 月 6 日

JAL 不当解雇撤回争議団
パイロット団長　飯田　祐三
客室乗務員団長　内田　妙子

皆さん　2022 年も
カンパ・取り組み参加
お願い致します

OB 乗員有志の会：カンパ振込先

今後の日程

＊宣伝行動・各地集会：私たちはあきらめない!!!

原告団 HP 日程参照

JAL 被解雇者労働組合（JHU）ＨＰ参照

＊山口　宏弥氏　著書紹介：「安全な翼を求めて」

アマゾン書評

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。